

かわらばん

一般社団法人 岩手県産業廃棄物協会
TEL019-625-2201 FAX019-624-1920
URL : <http://www.iwatesanpai.or.jp>



廃棄物処理課題検討会

岩手県資源循環推進課と正副会長は産業廃棄物の課題を定期的に協議しています。7月23日(月)の会合では、優良産業廃棄物処理業者認定制度の普及、災害廃棄物や処理困難な一般廃棄物への処理協力、廃棄物処理施設設置事前協議制度のあり方、労働災害防止などについて意見交換しました。

認定制度の普及では、「排出事業者からの要請」が動機として重要とするアンケート結果等が報告され、重点的な取組みを検討することとなりました。

支部連絡会議

県全体をカバーする5支部体制が平成28年7月に発足して2年が経過し、各地でさまざまな活動が行われるようになりました。これらの工夫や助言を情報交換して今後の取組みに役立てるため、第1回の連絡会を7月23日(月)に開催しました。会議では、災害時における関係機関との連携、市町村やショッピングセンターの環境行事、小中学校の環境教育、支部研修会、先進地視察、隣県協会との共同事業などの成果が報告され、活発な質問や提案が行われました。



支部	経緯
県央	H25.8設立
中部	H28.4設立
県南	H13.6胆江支部設立⇒H28.7一関まで拡大
沿岸	H27.11設立
県北	H15.4二戸支部設立⇒H22.6久慈まで拡大



災害廃棄物協定調印式

県央支部と葛巻町の「災害時における廃棄物の処理等に関する協定」の調印式が7月3日(火)に同町役場で行われ、藤原支部長、佐藤副支部長、高橋理事が出席しました。鈴木町長や町幹部との意見交換では、平成28年の台風10号などの経験をもとに、防災、減災、初動、復旧・復興など、事前から事後までの段階的な危機管理が話題となりました。

今回の調印により、県内33市町村のうち22市町村と協定が締結されました。平常時から備える「危機管理」が重要です。豪雨災害が頻発しており、各市町村が迅速かつ的確に対処できるよう、作業マニュアルの整備等も含めた支援を継続する必要があります。





県南支部総会開催

7月6日（金）に奥州市で開催され、全議案を可決承認後、和やかな懇談が行われました。



アドバイザー派遣

事務局では、会員の環境活動を支援するため、訪問による「悩みごと相談」や講師派遣を実施しています。昨年度は安全大会や社内研修会など17件に参画させていただきました。テーマは何でもOKなので、お気軽にお申込み下さい。下記は一例です。

- ①岩手県 格付け制度・保証金制度について
メリットは？ 書類が難しい？
- ②環境省 優良産廃処理業者認定制度について
メリットは？ どこに申請するの？
県の格付け制度との関係は？
- ③環境配慮契約法について
どんな制度？ 入札の条件になるってホント？
- ④電子マニフェストについて
導入方法は？ 操作体験できるの？
- ⑤社内教育、業務改善について（講師派遣）
- ⑥その他、産廃に関する相談 など



☆☆☆ 国の優良業者認定制度

事業の透明性に関する審査について、6月8日、環境省から都道府県に運用通知がありました。「一年に一回以上」や「その都度」の公表は「遅滞なく」実施すれば可とすることなどが示されました。厳格に365日に1回などでなく、多少の幅が認められたものです（県制度は以前から、この解釈です）。詳細は環境省HPをご覧ください。

(<https://www.env.go.jp/hourei/add/k070.pdf>)



事務局便り

【会員の皆様へのお願い】

事務局は8月13日（月）～16日（木）の4日間を夏季休業とさせていただきます。ご了承ください。

また、平成30年度の協会費納入期限は8月末です。ご多用のところ恐縮ですが、よろしくお願いいたします。

【8月行事予定】

電子マニフェスト操作体験セミナー（計4回）

日時等		会場
21日 (火)	①受付9:30 13:30～15:30	盛岡市 アイーナ
	②受付13:00 13:30～15:30	
22日 (水)	③受付13:00 13:30～15:30	奥州市 Zホール
23日 (木)	④受付13:00 13:30～15:30	釜石市 情報交流センター

◆編集後記◆

夏祭りの季節です。盛岡では、1日～4日まで「さんさ踊り」が開催されます。皆様のパワーが東北の復興につながるよう祈っています。皆様にタイムリーな情報を提供できるように頑張ります。

※ このたびの西日本豪雨災害により亡くなられた方のご冥福をお祈りするとともに、被災された皆様にお見舞い申し上げます。一日も早い復旧を願っています。